



高速しが

平成26年
11月号

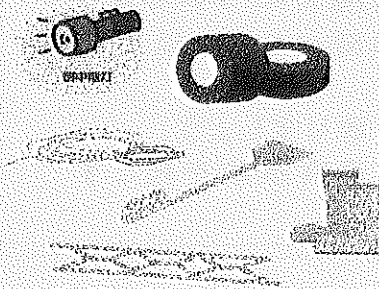
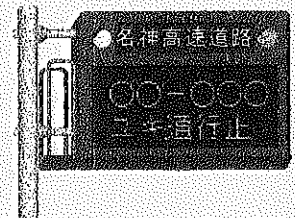
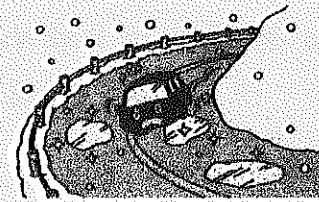
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

雪への準備・対策はできていますか？

冬将軍到来の季節になりました。県内の高速道路は、山間部を通過する箇所が多くあり、晴れていてもトンネルを境に突然天候が変わり、風雪に見舞われることがあります。冬の高速道路では、天候の急変は日常茶飯事であることを常に認識し、早目に冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ)に交換しておくとともに、運行前には気象状況を確認しておきましょう。

交通情報をチェック！

目的地までの道路状況、積雪、凍結、チェーン規制、通行止めなどの交通情報をあらかじめテレビ・ラジオ・インターネットなどで確認しましょう。運転困難な場合は公共交通機関の利用や出発時間の変更も検討しましょう。

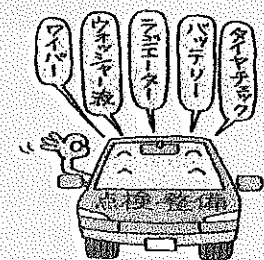


装備品をチェック！

冬用タイヤを装着していても雪の多い地域を通行するときはチェーンも必要です。非常時に備えて懐中電灯、工具、停止表示板、発煙筒、軍手などを用意しておきましょう。

自動車をチェック！

出発前には必ず自動車の運行前点検をしましょう。燃料、バッテリー、ウォッシャー液など十分補充できているかを確認しましょう。



ドライバーの皆さんへ

高速道路を安全・安心に走行するために
次のことに注意しましょう。

危険予測をしよう

★停まっている車を見たら「人がいないか注意」しましょう！

高速道路で停車している車両のそばには、故障車を修理している人、事故車から避難しようとする人がいるかもしれません。

本線上や路肩に停止している車両を見かけたら、直ちに安全な速度に減速して周りに人がいないか注意して走行して下さい。

★薄暮時は「早めに点灯」しましょう！

夕暮れ時は、前方の状況が見えにくい時間帯です。また、相手からも発見されにくいいため、早めにライトを点灯して自分の位置を知らせるようにして下さい。

車間距離をとろう

★スピードメーターの数字を距離にした車間距離を取りましょう！

時速100キロの時は100m、時速80キロの時は80m以上の車間距離が必要です。

雨や雪の時は、乾燥時の倍以上の車間距離を取りましょう。

車間距離が短いと前車の動きに対応できずに追突事故を起こすおそれがあります。

安全速度を守ろう

★最高速度を厳守しましょう！

高速道路にも規制標識があります。雨や風が強い時、交通事故が起きた時などには、80キロや50キロの速度規制が行われます。速度に注意して安全運転してください。